

2026 年 9 月 10 日

各 位

会 社 名 トビラシステムズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 明 田 篤
(コード番号：4441 東証スタンダード)
問 い 合 わ せ 先 取締役 CFO 金 町 憲 優
(E-mail : ir@tobila.com)

配当予想の修正（設立 20 周年記念配当）に関するお知らせ

当社は、2026 年 9 月 10 日開催の臨時取締役会において、2026 年 10 月期の期末配当予想を下記のとおり修正（設立 20 周年記念配当）することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当予想の修正の理由

当社は、2026 年 12 月 1 日に設立 20 周年を迎えます。これもひとえに、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様の長年にわたるご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

当社は、2028 年 10 月期を最終年度とする「中期経営計画 2028」において、将来の事業成長に向けた投資を優先しつつ、安定的な事業運営に必要な手元流動性を確保したうえで、生じる資金余力を株主還元に充当することを基本方針としております。

2026 年 10 月期においては、「トビラフォン Cloud」及び「トビラフォン Biz」の販売拡大等により、第 3 四半期までの業績は期首計画を上回って推移しております。一方で、新規プロダクトの開発や人材への投資等、「中期経営計画 2028」に基づく成長投資も着実に進めております。こうした業績の進捗を踏まえ、今後の事業成長に必要な資金及び安定的な事業運営に必要な手元流動性を確保したうえでも、株主還元に充当可能な資金余力が見込まれることから、設立 20 周年の節目に、株主の皆様への感謝の意を表するため、1 株当たり 20 円 00 銭の記念配当を実施することといたしました。

これにより、2026 年 10 月期の 1 株当たり期末配当予想を、普通配当 20 円 00 銭から、記念配当 20 円 00 銭を加えた 40 円 00 銭に修正いたします。

なお、当社は株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要な課題の一つと位置付けており、通常の配当については、配当性向 35%を目安とし、「中期経営計画 2028」の期間中は 1 株当たり年間配当金 20 円 00 銭を下限とする方針としております。本記念配当は設立 20 周年を記念して実施するものであり、当該

配当方針に変更はありません。

今後も、将来の成長に向けた投資を着実に進めるとともに、必要な資金を確保したうえで生じる資金余力を適切に株主の皆様へ還元し、持続的な企業価値の向上を目指してまいります。

2. 修正の内容

	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2025年12月10日)	—	20円00銭	20円00銭
今回修正予想	—	40円00銭 (普通配当20円00銭) (記念配当20円00銭)	40円00銭 (普通配当20円00銭) (記念配当20円00銭)
当期実績	0円00銭	—	—
前期実績 (2025年10月期)	0円00銭	21円30銭	21円30銭

（注）本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、不確実な要素を含んでおります。また、実際の業績等は事業環境の変化等により、上記の業績予想値と異なる場合があります。

以上